

小笠原ビジターセンター・大神山公園

OGASAWARA VISITOR CENTER



ニュースレター
NEWS LETTER

ビジターセンターでの
イベント情報や
見ごろの植物情報など
旬な内容を平日は
毎日更新しています！



X(旧 Twitter)



ホームページ



東京竹芝から南に約 1,000km。定期船「おがさわら丸」で約 24 時間のところに位置する「小笠原諸島」。おがさわら丸が停泊する父島に「都立大神山公園」があり、園内には小笠原諸島の歴史・文化・自然などの情報をたくさん揃えた「小笠原ビジターセンター」があります。無料リーフレットやインターネット「FREE SPOT」もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

ビジターセンター TOPICS

特別展 「小笠原諸島 返還後の歩み」

～当時の様子を振り返る写真展～

第二次世界大戦中、小笠原の住民は強制疎開させられます。そして終戦後、欧米系島民が帰島し米軍の統治下となりました。1968 年に返還された当時の様子がわかる写真展です。

～ビジターセンターでは物品を販売しています！～

キャッシュレス決済のみとなっていますので、ご注意ください。（現金での販売はしておりません。）

- ★ カプセルトイ
 - ・小笠原の生きもの缶バッジ 【500 円（税込）】
 - ・おがじろうキーホルダー 【500 円（税込）】
- ★ 小笠原の鯨類クリアファイル A4 【300 円（税込）】
- ★ 小笠原の植物フィールドガイドⅠ 【1100 円（税込）】
- ★ 小笠原の植物フィールドガイドⅡ 【1100 円（税込）】
- ★ 小笠原の植物フィールドガイドⅢ 【1100 円（税込）】

海軍通信隊夜明山送信所の建物 1974(昭和49)～1977(昭和52)年頃



3 棟ある送信所の 1 棟



一番奥展望台にある 1 棟

開館カレンダー

2026 年 6 月

開館日

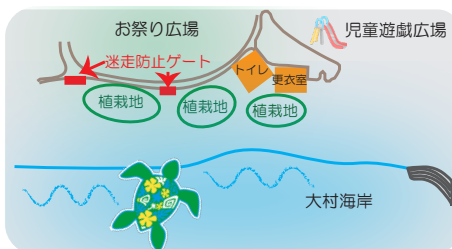
開館時間
8:30～17:00



日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2 入港	3 出港	4	5	6
7 入港	8	9	10 出港	11	12	13 入港
14	15	16 出港	17	18	19	20 入港
21	22	23 出港	24 飛鳥Ⅲ	25	26 入港	27
28	29 出港	30	7/1	2 入港	3	4

アオウミガメの産卵シーズンです

アオウミガメが安心して産卵・孵化できるよう、図で示した植栽地には立ち入らないようお願いいたします。多くのアオウミガメは夜に産卵・孵化します。アオウミガメの産卵・孵化が終わる頃（10月頃）までは、夜間、大村中央地区の園内灯の消灯と迷走防止ゲートを閉鎖させていただきますので、ご注意ください。また、夜間に海岸をご利用の際は、懐中電灯やライトは足元のみを照らすようにして、アオウミガメの産卵へご配慮ください。



産卵巣目印（3本棒）
三本の木の棒の下には卵があります。踏まないようにご注意ください。

産卵上陸跡
キャタピラの跡にそっくりです。



小笠原海洋センター

電話番号

04998-2-2830

夜間パトロール用電話番号

（17時～翌8時）

090-1461-3171

上陸、産卵の調査は小笠原海洋センターが毎日巡回して行っています。迷走ガメなどを発見した場合は、上記連絡先へご連絡ください。

父島返還祭

6月27日（土）17時～
（荒天時翌日順延）



小笠原諸島は、戦後長らく米軍の統治下にありました。終戦から23年後の1968年6月26日に日本へ返還されました。返還当日は、ステージイベントや夜店の出店もあり、お祭り広場は、たくさんの方で賑わいます。ご来園、お待ちしております！

ビジターセンターの特別展で返還当時の様子など振り返ってみましょう！



小笠原ビジターセンター特別展

小笠原諸島 返還後の歩み

1968～1988年頃 当時の様子を振り返る写真展

見ごろの園内植物

ヒメツバキ（固有種）

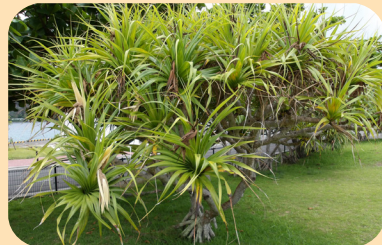


島内に広く分布する、樹高7～8m以上になる常緑高木。花期は5～6月頃で、白い花を枝先につける。島では「バラのような花が咲く木」の意味での“Rose Wood”がなまり、島名「ロースード」とも呼ばれる。

園内分布：パノラマ展望台周辺、ヒメツバキの谷 など

園内植物の詳しい場所は、ビジターセンターで配布している「大神山公園散策MAP」をご確認ください。

タコノキ（固有種）



園内では海岸付近から山頂まで、多数生育している。幹から何本もの気根を出した姿が、タコの足のように見えることから名付けられた。雌雄異株で、初夏に花が咲く。



↑ 雄花
黄白色の穂状花序



↓ 雌花
薄緑色の広楕円形の集合花

園内分布：大神山中腹～山頂、コミュニティ広場、ゲゲハウス周辺 など

クサトベラ（広域分布種）



海岸に生える代表的な常緑低木で、白くて紫色の筋の入った扇状の花を咲かせる。島では昔、葉をタバコの代用としていたことから、島名「カイガンタバコ」とも呼ばれる。

園内分布：コミュニティ広場 など

ゲンバイヒルガオ（広域分布種）



海岸の砂浜に生える多年生のつる性植物。種子が海流散布型で、世界中の熱帯、亜熱帯の海岸に生育する。葉の形が、相撲の行司が使う軍配に似ていることから名付けられた。

園内分布：大村海岸

小笠原ビジターセンター・大神山公園サービスセンター

指定管理者 公益財団法人東京都公園協会

住所：〒100-2101 東京都小笠原村父島字西町 小笠原ビジターセンター内

電話：04998-2-7170

時間：8：00～17：30（12：00～13：30 休憩） 年中無休

